

2024年2月28日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(江別地区)  
(2024年4月検針分)

旭川ガス株式会社  
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2023年11月から2024年1月の平均原料価格に基づき、2024年4月検針分のガス料金(単位料金)を、2024年3月検針分に比べ1m<sup>3</sup>あたり2.68円(税込)上方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり11m<sup>3</sup>ご使用)への影響は、2024年3月検針分と比較して、30円の引き上げとなります。

なお、2023年2月検針分のガス料金から、電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引きは1m<sup>3</sup>あたり30円反映されていましたが、2023年10月検針分より1m<sup>3</sup>あたり15円の値引きとなります。

○一般契約料金

(消費税込)

	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/m <sup>3</sup> )		影響額 (円/m <sup>3</sup> )
			4月	3月	
料金表A	0m <sup>3</sup> から 23m <sup>3</sup> まで	917.40	257.18	254.50	2.68
料金表B	23m <sup>3</sup> を超え134m <sup>3</sup> まで	1,309.00	240.55	237.87	2.68
料金表C	134m <sup>3</sup> を超える場合	3,223.00	226.27	223.59	2.68

(注)各月のご使用量に応じて、A~Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	4月のガス料金	3月のガス料金	影響額
11m <sup>3</sup>	3,746 円	3,716 円	+30 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成26年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

\*ガス料金の計算方法

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \left( \text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))} \right) \times \text{使用量}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9503 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0546 \\ &= \underline{98,930} \text{ (円/t)} \times 0.9503 + \underline{90,590} \text{ (円/t)} \times 0.0546 \\ &= \underline{98,960} \text{ (円/t)} \text{ (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

	2023年11月～2024年1月 (4月検針分)	2023年10月～2023年12月 (3月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	98,960	96,010	58,680
LNG平均価格	98,930	95,660	
プロパン平均価格	90,590	93,480	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{98,960} \text{ (円/t)} - \underline{58,680} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{40,200} \text{ (円/t)} \text{ (100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.084 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.084 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{40,200} \text{ (円/t)} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{37.14} \text{ (円/m}^3\text{)} \text{ 小数点第3位切捨て} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m<sup>3</sup>あたり0.084円調整します

(円/m<sup>3</sup>)

	基準単位料金	単位料金調整額	4月単位料金
料金表A	235.04	22.14	257.18
料金表B	218.41		240.55
料金表C	204.13		226.27

(消費税込)

※政府の支援で、15円/m<sup>3</sup>が値引きされています

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(58,680円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m<sup>3</sup>あたり0.084円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。